

新津文芸協会 講演会

江戸時代 死の感染症に挑んだ男 新津の

「つつが むし い恙虫医」 しみず けん りん清水賢林

近代医学前の江戸時代、恐ろしいツツガムシ病から
越後の人々を救った一人の男の物語
新津が生んだ予防医学の先駆者を語る

2026.6.28（日）午後2時から3時まで
新津地域学園 3階 研修室305

講師 萬歳淳一

- ・下越病院 婦人科医師
- ・文芸あきは小説部門、優秀賞受賞
- ・「小口の恙虫医」著者

入場無料、申し込み不要 当日会場にお越しください

問い合わせ先：新津地区公民館 0250-22-9666

主催：新津文芸協会 共催：新津地区公民館